

# 本 間 通 信

## ～ 特定親族特別控除 ～

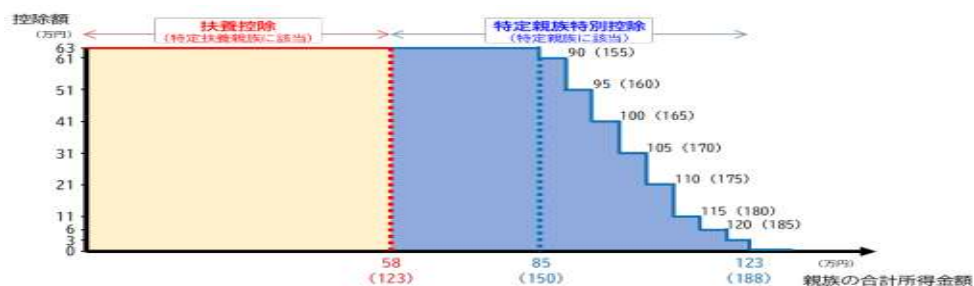
令和7年年末調整より新たに特定親族特別控除枠が創設されました。  
特定親族1人につき、その特定親族の合計所得金額に応じて下記表の  
金額を控除することが出来ます。

※特定親族とは、居住者と生計を一にする満19歳～23歳未満（12月31日時点）かつ  
合計所得金額が58万円超～123万円以下の人が該当します。

年末調整時に適用するには従業員に「給与所得者の特定親族特別控除申告書」（No.2参照）  
を、その年最後の給与支給日の前日までに提出していただく必要があります。

※令和7年11月までの給与の源泉徴収事務に変更は生じません。

特定親族の合計所得金額 (収入が給与だけの場合の収入金額)	控除額
58万円超～85万円以下（123万円超～150万円以下）	63万円
85万円超～90万円以下（150万円超～155万円以下）	61万円
90万円超～95万円以下（155万円超～160万円以下）	51万円
95万円超～100万円以下（160万円超～165万円以下）	41万円
100万円超～105万円以下（165万円超～170万円以下）	31万円
105万円超～110万円以下（170万円超～175万円以下）	21万円
110万円超～115万円以下（175万円超～180万円以下）	11万円
115万円超～120万円以下（180万円超～185万円以下）	6万円
120万円超～123万円以下（185万円超～188万円以下）	3万円



### 【年末調整までの準備及び確認事項】

- 申告書の事前配布
- 子の令和7年中の収入見込み額の確認
- 誰が特定親族特別控除を受けるか、重複しないよう注意する

令和7年分 給与所得者の基礎控除申告書 兼 給与所得者の配偶者控除等申告書 兼 給与所得者の特定親族特別控除申告書 兼 所得金額調整控除申告書

所轄税務署長 給与の支払者の 名称(氏名) 給与の支払者の 法人番号 給与の支払者の 所在地(住所)	※この申告書の提出を受けた給与の支払者1個人を指します。1が記載してください。	(フリガナ) あなたの氏名 あなたの住所 又は居所	記載のしかたはこちら 	<b>基・配・ 特・所</b>
--	---	------------------------------------	---	---------------------

◆ 給与所得者の基礎控除申告書 ◆

○ あなたの本年中の合計所得金額の見積額の計算

所得の種類	収入金額	所得金額
(1) 給与所得	円	円
(2) 給与所得以外の所得の合計額	円	円
あなたの本年中の合計所得金額の見積額 (1)と(2)の合計額		

○ 控除額の計算

収入金額	所得金額
132万円以下	95万円
132万円超 336万円以下	88万円
336万円超 489万円以下	68万円
489万円超 655万円以下	63万円
655万円超 900万円以下	58万円
900万円超 950万円以下	48万円
950万円超 1,000万円以下	32万円
1,000万円超 2,350万円以下	16万円
2,350万円超 2,400万円以下	
2,400万円超 2,450万円以下	
2,450万円超 2,500万円以下	

区分Ⅰ  
(左のA～Cを記載)

基礎控除の額  
円

※「区分Ⅰ」及び「基礎控除の額」欄は「控除額の計算」の表を参考に記載してください。

◆ 給与所得者の配偶者控除等申告書 ◆

○ 配偶者の氏名等

(フリガナ) 配偶者の氏名	配偶者の個人番号	配偶者の生年月日
		年 月 日

あなたと配偶者の住所又は居所が異なる場合の配偶者の住所又は居所  
非居住者である配偶者  
生計を一にする事実

○ 配偶者の本年中の合計所得金額の見積額の計算

所得の種類	収入金額	所得金額
(1) 給与所得	円	円
(2) 給与所得以外の所得の合計額	円	円
配偶者の本年中の合計所得金額の見積額 (1)と(2)の合計額		

判定  
58万円以下かつ年齢70歳以上(昭和31.11以前生)《老人控除対象配偶者に該当》  
58万円以下かつ年齢70歳未満  
58万円超95万円以下  
95万円超133万円以下

区分Ⅱ  
(左のA～Cを記載)

配偶者控除の額  
円

配偶者特別控除の額  
円

※「配偶者控除の額」又は「配偶者特別控除の額」を参考に記載してください。

◆ 給与所得者の特定親族特別控除申告書 ◆

○ 特定親族の氏名等 (注)「特定親族」に該当するかは、裏面の3-1の(1)をご確認ください。

(フリガナ) 特定親族の氏名	特定親族の個人番号	あなたとの続柄	特定親族の生年月日 (平成15.12生～平成19.11生)	あなたと特定親族の住所又は居所が異なる場合の特定親族の住所又は居所	非居住者である特定親族 生計を一にする事実	特定親族の本年中の合計所得金額の見積額	特定親族特別控除の額
1			年 月 日			円	円
2			年 月 日			円	円

○ 控除額の計算

特定親族の本年中の合計所得金額の見積額	58万円超85万円以下	85万円超90万円以下	90万円超95万円以下	95万円超100万円以下	100万円超105万円以下	105万円超110万円以下	110万円超115万円以下	115万円超120万円以下	120万円超123万円以下
控除額	63万円	61万円	51万円	41万円	31万円	21万円	11万円	6万円	3万円

※「控除額の計算」の表を参考に記載してください。

◆ 所得金額調整控除申告書 ◆ あなたの本年中の年末調整の対象となる給与の収入金額が850万円以下の場合は、記載する必要はありません。

○ あなたの自身が特別障害者<sup>(注1)</sup> (右の★欄のみを記載)

○ 同一生計配偶者<sup>(注2)</sup>が特別障害者 (右の★欄及び★欄を記載)

○ 扶養親族<sup>(注2)</sup>が特別障害者 (右の★欄及び★欄を記載)

○ 扶養親族が年齢23歳未満(平成15.12以後生) (右の★欄のみを記載)

(注) 1 「条件」欄の2以上の項目に該当する場合は、いずれか1つの条件について、チェックを付け記載することによって差し支えありません。  
2 「特別障害者」、「同一生計配偶者」及び「扶養親族」に該当するかは、裏面の4-1の(4)をご確認ください。

★扶養親族等 (フリガナ)  
同一生計配偶者又は扶養親族の氏名  
左記の者の個人番号  
左記の者の生年月日  
年 月 日  
あなたと左記の者の住所又は居所が異なる場合の左記の者の住所又は居所  
左記の者の本年中の合計所得金額の見積額  
円

★特別障害者に該当する事  
扶養控除等申告書のとおり

◎この申告書の記載に当たっては、裏面の説明をお読みください。